

講演

日本コンクリート製品フォーラム 2012

プレキャスト進化論

バトルロイヤル

防災・減災とプレキャスト製品

プレキャスト製品が衰退する理由

東日本大震災から1年が過ぎました。昨年のJPCFは当初予定していた5月に開催することができず、「がんばろう日本、がんばろうPCa」をテーマに9月に延期開催しました。

PCa製品を通じて復旧・復興に貢献したいと願う我々の思いとは裏腹に、遅々として進まない復旧、具体的な方向性が見えてこない復興事業に苛立ちを感じている人は多いと思います。

前回のJPCFでは、「東日本大震災からの復興」「ガレキ処理リサイクル材のPCa製品への利用」について有識者にご講演頂き、災害に強い国土づくりという観点から「列島強靱化論—日本復活5カ年計画」という壮大なビジョンを拝聴しました。また、リレートークではPCa業界の抱える課題と改善策を提示させていただきました。

5月時点での復旧・復興の状況は読めませんが、防災・減災の必要性についての国民の認識は日々高まってきています。防災・減災にプレキャスト製品を有効活用してもらうために、我々PCa業界の体制をどのように変えていけばよいのかについて、活発に意見を交わす場にしたいと思います。

業界初の「バトルロイヤル」

参加者全員に発言のチャンスがある大討論会。今までのパネルディスカッションやリレートークをさらに深めるための新しい手法に挑戦します。

学識経験者、行政O.B.、ゼネコンO.B.、コンサルタントなど、業界外の専門家をゲスト・スピーカー(ただ今、交渉中)として招聘し、参加者相互の討論を通して、「プレキャスト製品が衰退する理由」を説明します。

公共工事の減少以上に、プレキャスト製品の使用量が減っているという現実。この崖っぷち状態を直視して、その背景を説明し、必要な戦略とアクションにつなげていこうと思います。

普段感じていること、業界に関するグチも大歓迎。「俺にも言わせろ!!」という論客の登場を期待しています。

〈テーマ〉

- 1.【技術編】社会資本整備の長寿命化へ向けて。コンクリート製品の期待。
- 2.【積算・ロビー活動編】コンクリート製品の需要を増やすには。業界団体の役割は何か。
- 3.【財務破綻編】協会・団体が生きていくには。

5月16日(水)		5月17日(木)	
9:00	受付開始	各種団体 理事会、 総会	協賛企業展示 & プレゼンテーション
9:30	開場		
10:00	【講演】 藤井聡氏 (京都大学大学院工学研究科教授) 防災・減災とプレキャスト製品		
12:00	休憩	若手経営者ランチミーティング(昼食費2,000円)	休憩
13:00	[PCaバトルロイヤル] プレキャスト製品が衰退する理由		各種団体総会
17:45	休憩		
18:30 20:30	グランドレセプション(大懇親会)		

※一部予定が変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

開催日 ■ 2012年5月16日(水) 10時~20時30分

5月17日(木)は各種団体の総会

会場 ■ グランドプリンスホテル新高輪 飛天

品川駅から徒歩5分 TEL.03-3442-1111

参加費 ■ 10,000円 (当日精算)

協賛/後援 ■ ただいま募集中

主催 ■ 日本コンクリート製品フォーラム実行委員会

TEL/FAX.03-3438-8700 E-Mail jpcf.info@gmail.com



わけ

プログラムとゲスト

【講演】防災・減災とプレキャスト製品 10:00~12:00

講師：京都大学大学院工学研究科教授 藤井聡 氏

【若手経営者ランチミーティング】 12:00~13:00

昼食を兼ねて各地区の若手経営者グループの交流会を開催。
※グループ単位でお申し込み下さい。別途、昼食費2,000円/人が必要です。

【PCaバトルロイヤル】プレキャスト製品が衰退する理由 13:00~17:45

ゲストスピーカー：岡山大名誉教授

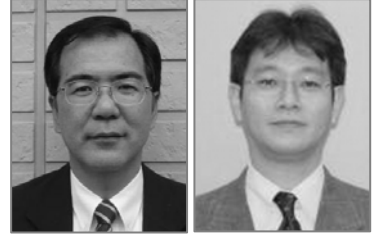
宮城大学食産業学部教授
東北大学大学院工学研究科教授・JCIプレキャスト委員会委員長
日本コンクリート技術(株) 代表取締役
(株)シー・アンド・オールコンサルタント 代表取締役
(社)全国土木コンクリートブロック協会会長
NPO法人 九州コンクリート製品協会会長
全国建築コンクリートブロック工業会会長
インターロッキングブロック舗装技術協会副会長
全国コンクリート製品協会関東支部長

阪田 憲次 氏
北辻 政文 氏
久田 真 氏
篠田 佳男 氏
小野 定 氏
本間 丈士 氏
茂森 潔 氏
米澤 稔 氏
布重 博邦 氏
岡村 清孝 氏 ほか



藤井聡 氏

阪田憲次 氏



北辻政文 氏

久田真 氏

コーディネーター：松井康真 氏(テレビ朝日)、根本かおる 氏(人道問題コミュニケーター&ジャーナリスト)

松井康真氏●富山県出身。東京工業大学工学部化学工学科卒。1986年、テレビ朝日入社(アナウンス部配属)。入社2年目からミュージックステーション、ニュースステーション(スポーツコーナー)を担当。バルセロナ五輪(現地キャスター)、プロ野球中継(日本シリーズ、オールスターゲームも実況)、炎のチャレンジャー、タモリ倶楽部、スーパーJチャンネル、スーパーモーニング、ワイドスクランブル、やじうまプラス、サタデースクランブルなど報道・スポーツ・バラエティー・情報番組とあらゆるジャンルの番組を担当。
2008年4月からアナウンススクール・テレビ朝日アスクの学校長を2年間務める。
アナウンス部復帰後、2011年1月から原発問題の自主勉強を開始。柏崎刈羽原発、もんじゅを自費取材し、青森県六ヶ所村の核燃料サイクルシステム取材中に敷地内で東日本大震災被災。緊急帰京後、急遽結成された報道局原発班に臨時配属。2011年7月、報道局に異動。原発問題担当報道記者。

根本かおる氏●人道問題コミュニケーター&ジャーナリスト。東京大学法学部卒。テレビ朝日アナウンサー、報道局記者勤務を経て、フルブライト奨学生として米国コロンビア大学大学院に留学。修士号取得後、1996年から2011年末まで国連の難民支援機関、UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)職員。アジア、アフリカなどの難民援助の最前線で支援活動にあたりるとともに、ジュネーブ本部で政策立案、および民間部門からの活動資金の調達をこなす。2007年6月から2年半、国連UNHCR協会事務局長として、世界の難民への支援を呼びかける。現在、国連UNHCR協会理事をつとめ、講演と執筆を中心に活動中。
日経ウーマン「ウーマン・オブ・ザ・イヤー 2007」受賞、小学館「プレシャス」とMax Mara共催「第4回キャリアファッション・アワード」受賞。



・Takenao Anzawa

【グランド・レセプション】 18:30~20:30

1,000人の大懇親会。東日本大震災復旧支援のため、東北6県+茨城県の清酒をご用意します。



JPCF Mid Year Meeting in 軽井沢

JPCF会員のための特別プログラム。(当初、「サマー・コンファレンス」という事業名で企画していたものです。)

1泊2日、ホテル借り切りで、WET&DRYのPCa製品の業界情報交換、技術情報交換、そして経営者研修など多彩なプログラムを用意します。また、JPCF2012のPCaバトルロイヤル以上に本音をぶつける少人数の討論会も開催します。懇親会は The Concretes Japan フルメンバーによるライブ・パーティー。

業界の人たちとの懇親を深める良い機会にもなります。将来のコンクリート製品業界をリードする若い人たちにも、ぜひ参加していただくようお願いいたします。



ツインルーム



軽井沢 浅間プリンスホテル



The Concretes Japan

日時：2012年10月10日(水) 13:00~11日(木) 15:00頃

場所：軽井沢 浅間プリンスホテル (長野県北佐久郡軽井沢町発地南軽井沢 TEL. 0267-48-0001)

定員：全員シングルユースなら75名(ツイン75室を確保しています)

参加費：検討中

※JPCF会員のための事業ですので、JPCFへの入会が必要です。年会費は10,000円です。

----- 切り取り線 -----

FAX. 03-3438-8700 (JPCF 実行委員会)

※参加者数把握のため、事前申込にご協力ください。(精算は当日です)

JPCF2012 参加申込書

会社名：

TEL.

FAX.

ご氏名	所属/役職	E-Mail